

全 般 (18年3月29日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

ー外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
 - ー6カ所(サマーワ×3、ワルカ、ヒドル、ルメイサ)での役務作業
- ・ 道路の改修：
 - ー4カ所(サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業
- ・ PHCの改修：
 - ー10カ所(サマーワ×6、ヒドル×2、ダラージ、ルメイサ)での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
 - ー3カ所(ワルカ、ルメイサ、サマーワ〜ルメイサ間)での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - ー4カ所(サマーワ×2、ヒドル、ルメイサ)での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：
 - ー1カ所(サマーワ)での役務作業

全 般 (18年3月29日)

○ 宿営地関連施設の整備

- ・ 宿営地散水
- ・ ゴミ回収
- ・ 尿尿汲み取り
- ・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス
- ・ 環境維持作業
- ・ 本邦後送物品整理
- ・ 発電機整備
- ・ コンテナスキャナ整備
- ・ ゲート給油
- ・ #2ゲートOP工事事前準備
- ・ 緊急用車両通過道路補修工事

○ 3月29日現在の雇用人員

計646名(累計：430,096名)※ 細部別表「雇用者」参照

○ その他(特記事項)

- ・ 業支隊長及び[REDACTED]室長が、キャンプスマッティーにおいてTFM司令官 [REDACTED] 及びAMTG2指揮官 [REDACTED] と懇談
別紙「業支隊長及び[REDACTED]室長、TFM司令官及びAMTG2指揮官と懇談」
- ・ 発光物及び飛翔音が確認された事案が発生(既報告済み)
- ・ 供与RO浄水機により給水車延べ16両に対し約248t(約55,111人分)が配水
3月29日まで計約58,152t(約12,922,666人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 般 (18年3月29日)

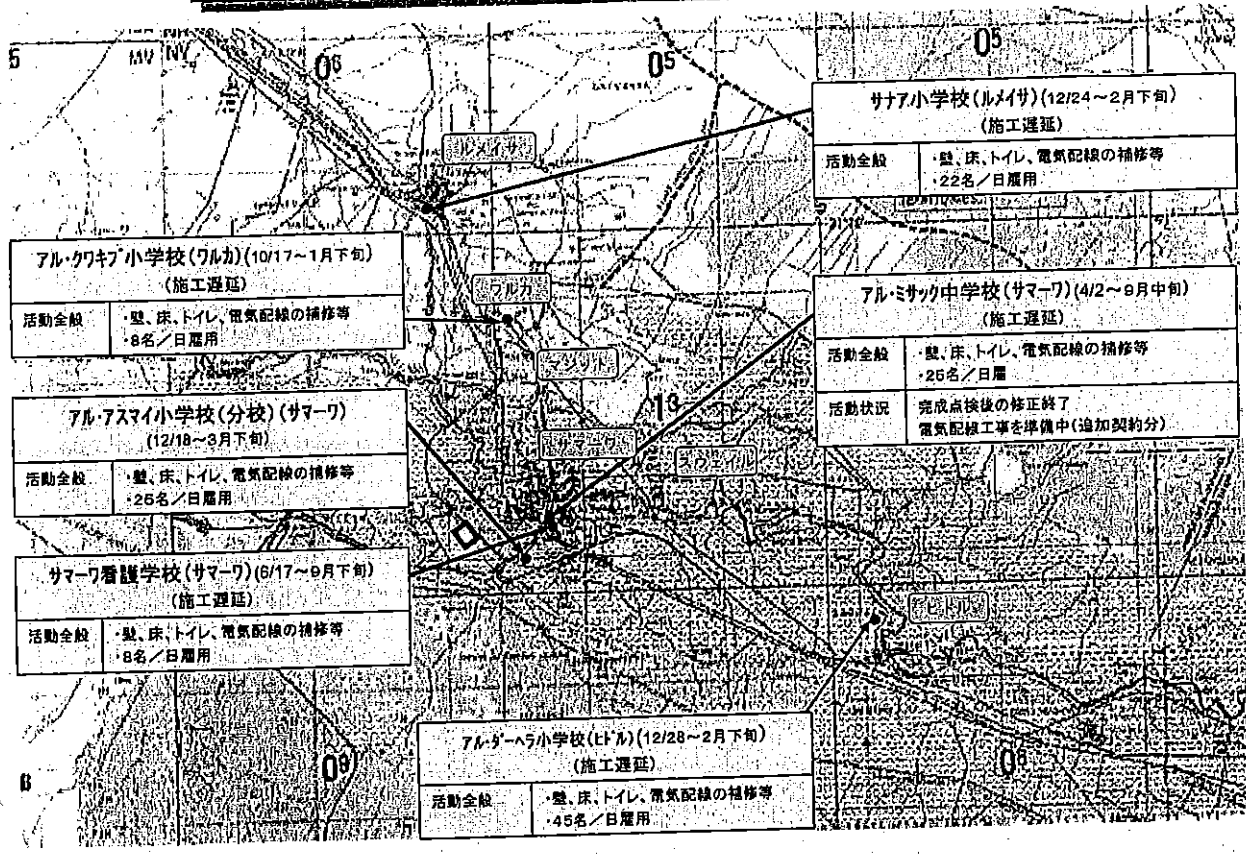
- ◎ クウェート分遣班
 - ・医療チーム対応
 - ・巡回整備対応
 - ・コンテナ積載点検
 - ・本邦後送品後送準備
 - ・現金組替、物件費支払い
 - ・戦力回復者輸送支援
- ◎ バクダッドLO
 - ・連絡調整及び情報収集
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議
 - ・UAV飛行計画提出
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整及び情報収集

別表

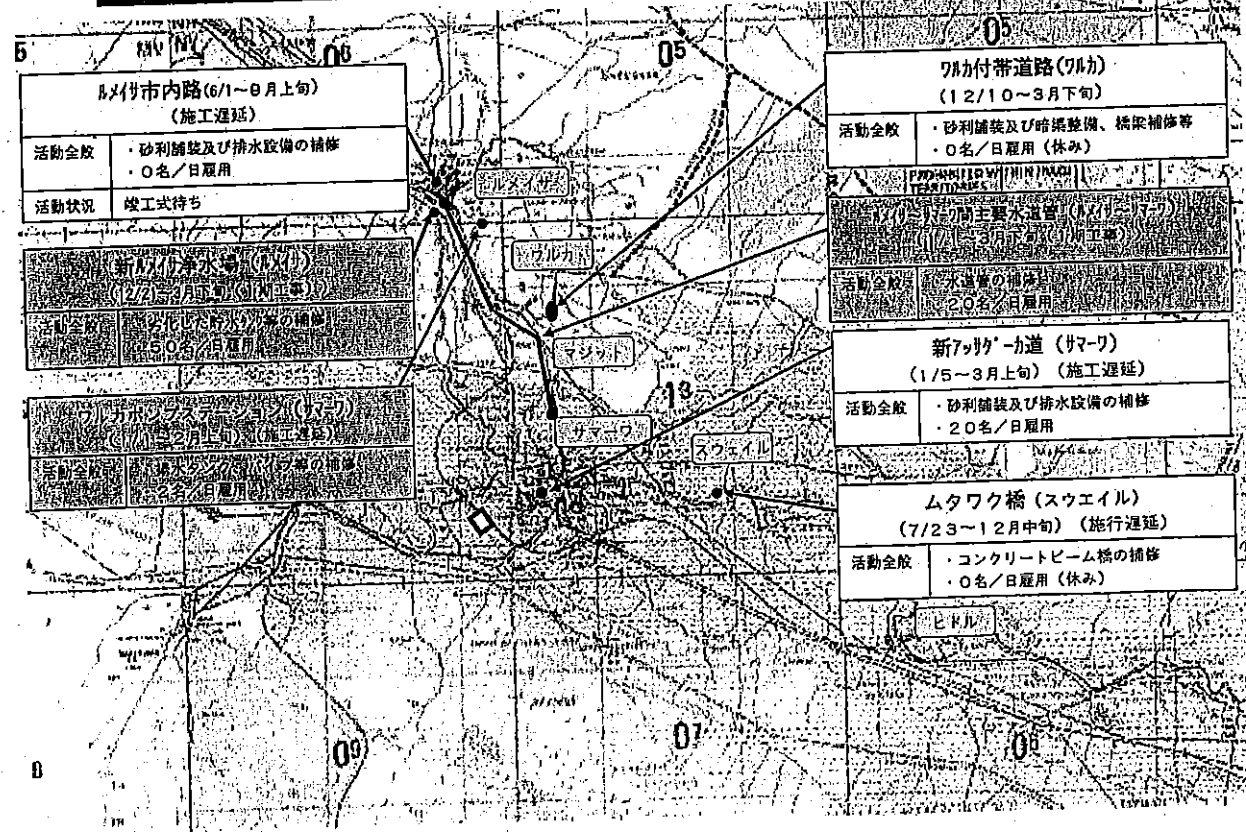
雇 用 者 (18年3月29日)

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	86	463	646
	学校修復	133		
	道路補修	20		
	青年・スポーツ・女性	137		
	給水関連	72		
	燃料	15		
宿営地内役務	通訳	65	183	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(18年3月29日成果/学校)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(18年3月29日成果/道路、給水関連施設)



上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

区分	所属人員	サマーワ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプ・スファイ		タリル		ドバイ		国外		国内		(備考) 増減人員の変化及び 増減人員の変化	
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出(帰上)	増減人員	所在人員		増減人員
9次支援群	481	481	0	474	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480	1	1	左期数値 以下6名(KW) (KW→日本)
9次警務派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	
業務支援隊 6次要員	109	74	0	68	14	34	5	3	4	1	1	0	0	0	0	0	0	109	0	0	駐力回復(6派) 以下13名(FNイ→KW) 駐力回復(8派) (BA→KW) (SM) (KW)
合計	600	665	0	552	14	40	5	3	4	1	1	0	0	0	0	0	0	599	1	1	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む

本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:45名 187分(9次群 TV電話合計:0名、FOMA合計:1255名)

装備の現況 (車両等)

		車 両																	計		
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ		溶 接 車	修 理 車
10	サマーワ	13	10	2	53	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	193
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バグダット																				
	計	13	10	2	53	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	194
KW	キャンプ VA	1			8	1	1	2	1						8						22
	キャンプ アリアジャン																				
	計	1			8	1	1	2	1						8						22
総	計	14	10	2	61	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216

装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バストラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

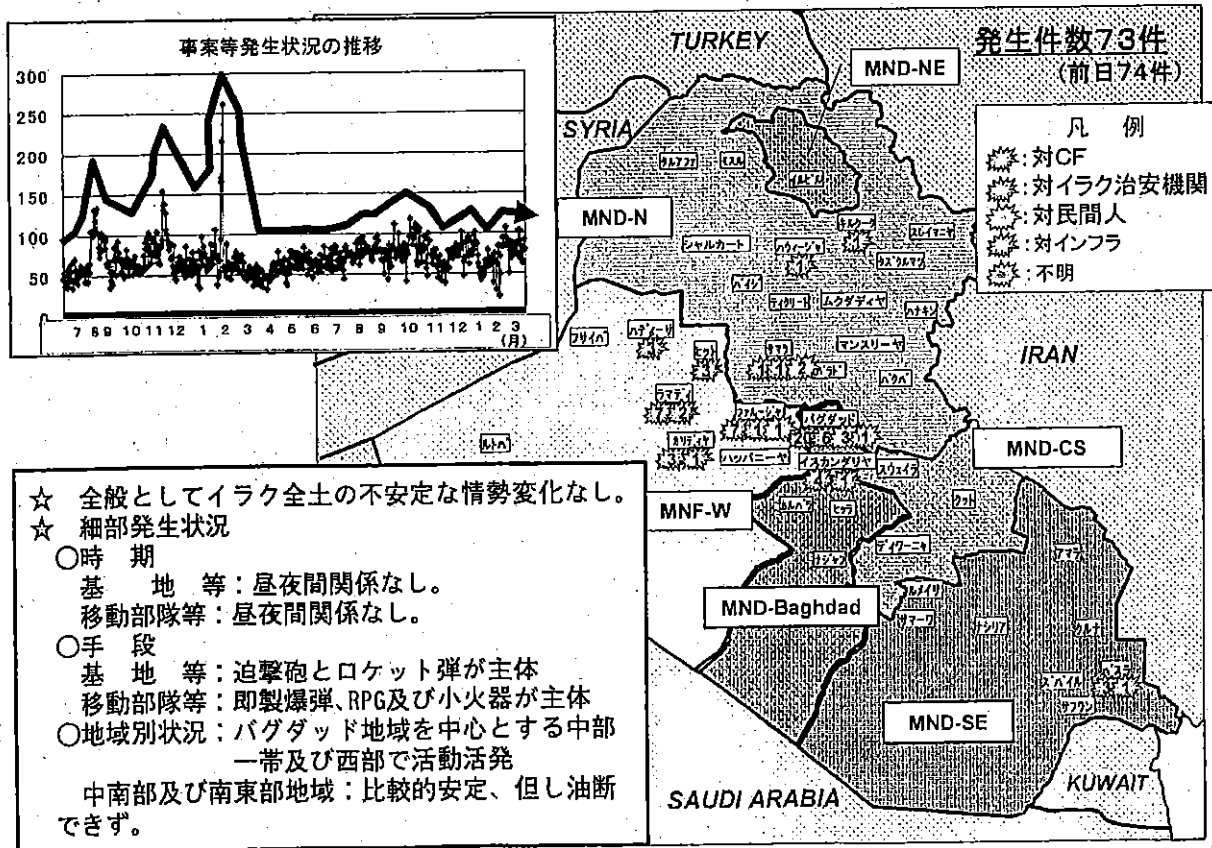
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(ク ウェート) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	25	50	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

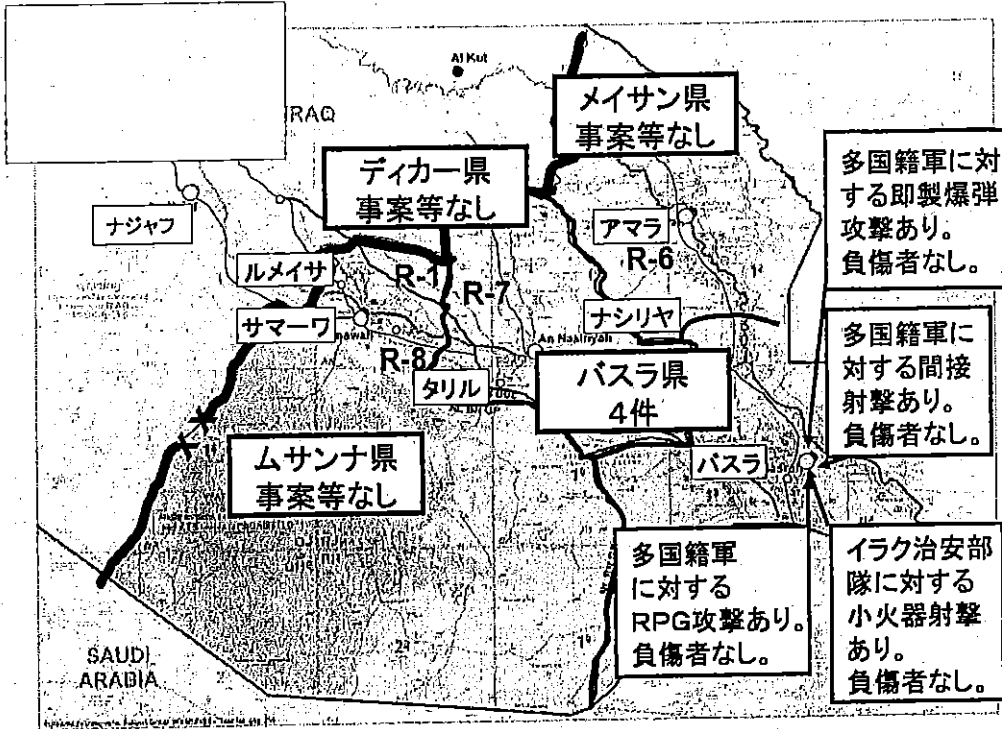
装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

全国の事案等の発生状況 (昨日)

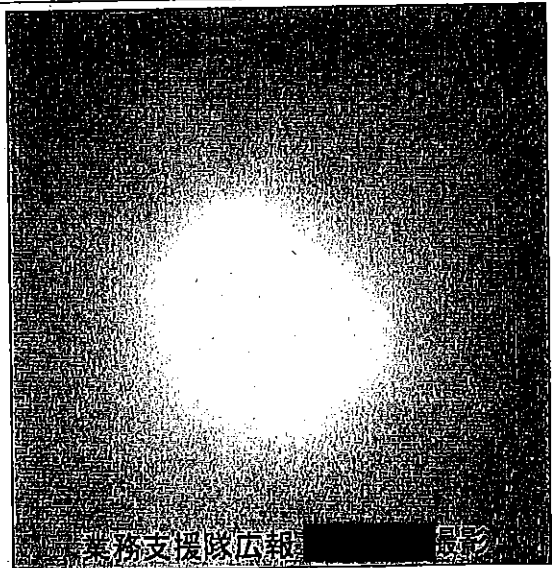
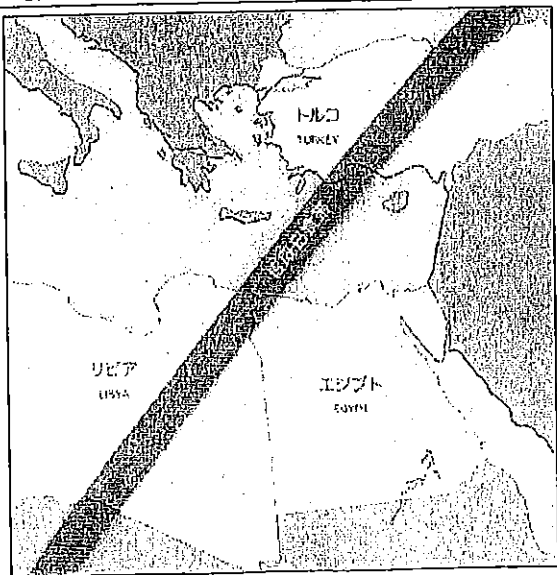


事案等の発生状況 (28日0700~29日0700)



サマーワで日食を観測 (3. 29)

【概要】
 ○3月29日午後、サマーワ宿営地において、日食が観測された。今回の日食は、アフリカとヨーロッパ、そして中央アジアで観測された模様である。この中で、太陽がすっかり月に隠される皆既日食になるのは、図の赤い線で示した線状の地帯であった。
 日本で、次に皆既日食が観測されるのは、2009年7月22日、小笠原及び奄美諸島においてである。



イラク全土の全般情勢評価(3. 29)

~~注意~~

(3月25日以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●サマラでのモスク爆破を受けて、シーア派・スンニ派の宗派間対立が継続するとともに、爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	8/26追加 8/8追加 3/25修正
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 	9/15追加
FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける 	
国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14修正
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価(3. 29)

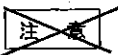
~~注意~~

(3月25日以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 この際、サマラでのモスク爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続するとともに、シーア派・スンニ派の宗派間対立が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加 3/25修正
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 1/14修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリLAB	<ul style="list-style-type: none"> ●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒 	9/30追加
トレンド	南東部における車両爆弾が増加	

(3月13以降変化なし)

ムサンナ県の全般情勢評価(3. 29)



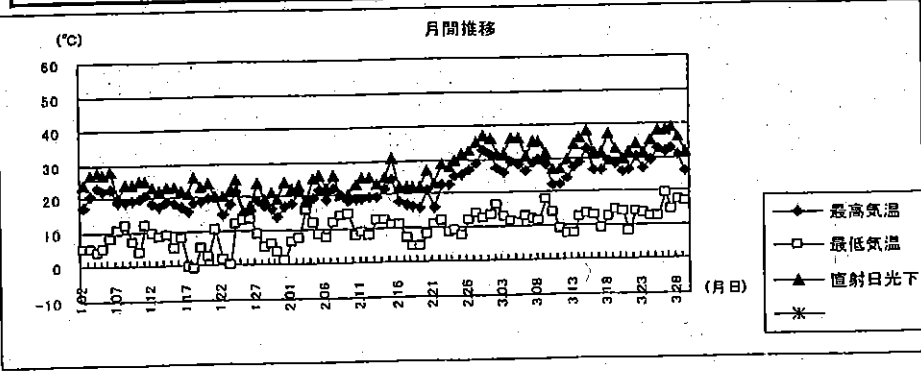
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 ●サマラでのモスク爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	9/30修正 10/9追加 3/2修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり。 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性(サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 ●多国籍軍等のサマーワ市内進入要領の見直し、イラク治安部隊による警戒の強化等の効果により、一時的にサドル派民兵による攻撃の可能性は低下している。 サドル派民兵の今後の動き、イラク治安部隊の治安維持能力に注意が必要 	1/14追加 1/14修正 3/13修正
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> ●宿営地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報 	2/20修正
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> ●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。 	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0550
 明日の日の入 : 1817
 明日の月齢 : 0.9
 明日の月出沒 : (出30日0617~没30日1936)
 本日の天候 : くもりのち晴れ
 本日の気温 : 最高27.1℃最低16.5℃
 : 最高32℃(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 67.0%
 本日の風速 : NW5~7m/s


気温・湿度推移



18年3月30日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	群長の行動	0615 0630	J3、J10行動証明(仰決)	
		0640 0650	執務長報告	
		0730 0740	群朝礼	
		0745 0800	作戦会議	
		0830 0845	1日J任務経路等について(仰指)	
		0900 1000	TV会議	
		1000 1250	宿営地内勤務	
		1250 1300	活動命令(索)(仰決)	
		1300 1400	PJ	
		1400 1450	CIMIC会議	
		1450 1530	31日行動証明について(仰指)(予備任務実施の場合)	
		1535 1605	デイリーミーティング	

18年3月30日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両		
J2	業務支援隊長の行動 J2: 県知事訪問	0715 0730	隊朝礼			
		0730 0740	群朝礼			
		0745 0800	作戦会議			
		0800 0920	宿営地内勤務			
		別示	宿営地 発 県知事庁舎 着 県知事庁舎 発 宿営地 着	LAV(6)×5		
		1130 1300	宿営地内勤務			
		1300 1400	PJ			
		1400 1450	CIMIC会議			
		1500 1530	外務省との定例ミーティング			
		1535 1605	デイリーミーティング			
		1605 1625	隊デイリーミーティング			
		J3	人員輸送 (戦力回復及びLAV輸送)	別示	宿営地 発 タリルAB 着 タリルAB 発 宿営地 着	

18年3月30日(木)の活動予定

コール	行 動 名	時 程	活 動 内 容 等	車 両
J7	施設支援 (ムサンナスタンド(施工状況確認))	別 示	宿营地 発 ムサンナスタンド 着(サマーワ) ムサンナスタンド 発(サマーワ) 宿营地 着	LAV(G)×5
J10	情報収集 (ルメイサ市内偵察)			
J201	GRF (A)			
J202	GRF (B)			
S6☆	役務警備員配置	0530~ 1130~ 1930~	宿营地~運河警戒位置~宿营地	
S8	衛生教育(出島地区)	1000~1200	ムサンナ県医療従事者に対する医療指導者養成教育	小型(4ed)×1 マイクロバス(業支)×1
S11☆	警 衛		警 衛	

18年3月30日(木)の活動予定

コール	行 動 名	時 程	活 動 内 容 等	車 両
S12☆	浄水活動(運 河)	0730~1000	大量送水システム点検・始動	LAV(HS)×1
		1400~1500	大量送水システム点検・停止	LAV(HS)×1
S13a	宿营地内工事、作業	0800~1530	宿营地散水	
S13b		0800~1530	ゴミ回収	
S13c		0800~1530	尿尿汲み取り	
S13d		0830~1530	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1530	環境維持作業	特大型(E)×1
S13f		0745~1130	本邦後送物品整理	
S13g		1230~1600	コンテナ整理(Tレックス)	
S13h		1300~	コンボイ作業	クレーン(E)×1
S13i		0830~1500	#2ゲートOP工事前準備(資材加工等)	大型(E)×1
S13j☆		0830~1500	#2ゲート門扉補修工事	特大型(E)×2 グレーダ(E)×1 油圧ショベル(E)×1 LAV(E)×1
S15	群主力の行動	0730	群朝礼	
		0740	宿营地内活動	
		0740 1530		
S16	空中監視活動	30日0800 ~ 31日0800	空中監視活動	

18年3月30日(木)の活動予定

クウェート分遣班	バックダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ナビスタ支援 ・武器装具交付・回収支援 ・本邦後送品後送準備 ・LAV輸送 ・TV会議 ・戦力回復者等輸送支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

18.3.29
イラク復興支援群

作戦会議(3-29-07/45)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: XXXXXXXXXX
- 群長指導事項
 - 昨日は大型発電所事業開始式を終了し、大きな転換点を迎えた。今後は引き続き地道な活動を実施しつつ、増大する外務省事業とのバランスについても考慮した活動を実施してもらいたい。

テロ・暴行対策(3-29-15/35)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: XXXXXXXXXX
- 群長指導事項
 - 徐々に活動が多くなるが、一つ一つの活動をしっかりやってもらいたい。

↓
竣工式

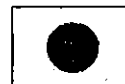
業支隊長及び[]室長、TFM司令官及びAMTG2指揮官と懇談



懇談の様子



バグダッドLO日々業務報告(3月29日1830)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 [] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [] バグダッド及びモスルは [] ラマディは []
2 特記事項	[]
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	[] : 戦力回復 (3/22~3/31) [] : 戦力回復 (3/29~4/7)

■■■■の概要 (仮訳)

[Redacted content]

評価:

[Redacted content]

■■■■
OUTLOOK ■■■■

[Redacted content]

Assessment:

[Redacted content]

バグダッド 日 誌 (3月29日)

○ケーシー大将から

毎朝の指揮官報告(BUA: Battle Update Assessment)終了後、会場から出る際にケーシー大将と鉢合わせとなり、声をかけていただいた。「アビザイド米中央軍司令官が、先日の日本隊を訪問は素晴らしかったと感想を述べていたよ。群長に宜しく伝えて欲しい。」とのこと。

めったに声をかけられる機会はないのだが、握手までしてもらった。すぐ後ろにいたコアリション・オペレーション部長(伊)も得意満面であった。サマーワの素晴らしい活動のお陰で朝から気分爽快であった。

○(レスト・アンド・リフレッシュ)出発

本日R&Rに林1曹が出発した。バグダッドからクウェート間は英国のC-130で移動するのだが、搭乗予約を取っていたにも拘わらずキャンセル待ちに回されてしまった。理由を聞いてみると、あくまで日本隊は余席利用の予約であり、英国大使館員の移動があるため優先順位がおちるとのこと...。は、ご家族をドバイに呼んでおり、本日の便に乗れない場合クウェートに移動できるのは早くて金曜日、家族の方が早くドバイに着く可能性もあることから不安になる。キャンセル待ちの何人かは諦めて帰ってしまったが、ねばり強く待ち続けた結果、なんとかの席を確保できた。約3ヶ月ぶりの家族との再会を満喫し、しっかり充電して来て欲しい。

日本では、我々の活動を休みなく支援してくださっている方々に思いを致し、改めて「感謝」モードで勤務する必要性を感じている。



バスラLO日々業務報告(3月29日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 STATE (警戒態勢) :
2 特記事項	(1) MND(SE) 管内の状況 (3月29日0500現在) (別紙参照) (2) パトロール件数 (3月28日) : MNF単独 / ISFと合同 [MND (SE) SECURITY REPORT] ムサンナ : 6 / 7 ディッカー : 35 / 5 メイサン : 6 / 4 バスラ : 72 / 17
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議 (3) UAV飛行計画提出
5 その他(備考)	* R & R

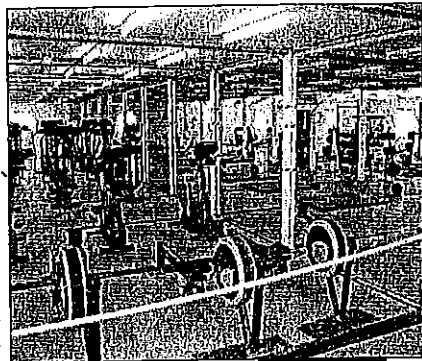


バスラ日誌 (3月29日)

1 我々が居住している地域には24時間利用することができるジムがある。ジムにはバーベル、サンドバッグ、ランニングマシン等一通りの器材が揃っており、体のあらゆる部分を鍛えることが可能である。また、ジムには冷房が完備されており、暑い外とは違って非常に快適な空間でもある。

食事の帰り等に外からジムをのぞくと、国を問わず、男女を問わず、たくさんの方がジムを利用している。(特にイタリアの人はよく利用しているように感じる。) 私はというと、ここバスラに来てもうすぐ3ヶ月になるが、3回程しかジムを利用していないのが現状である。派遣中間段階での健康診断において、体重が2kgほど落ちてはいたが、毎日カロリーの高い洋風バイキング方式の食事をとっているため健康が気にかかる。

(また、気のせいとおなかの回りにぜい肉がついてきたように感じる。) 健康のため、ダイエットのため、そして持続力を維持させるため運動しなければならないと感じ、業務の合間を活用して、(涼みに行くためではなく) 運動のためにジムに行きたいと思う。



2 バスラLOアプリビ講座(第2回): 「SAAH」(シャット・アル・アラブ・ホテル)

Basrah City Battle Groupの駐屯地。BCBGは、ハイランダーズ(Highlanders)と呼ばれる歩兵連隊が主力である(歩兵連隊は、それぞれ伝統ある名前をもっており、それで呼ばれることが多い。)。SAAHはバスラ市街地に所在し、本日まで3日連続(3月25、26、27日)でロケット攻撃を受けている。(バスラLO一同)



スミッティーLO日々業務報告(3月29日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	業支隊長・政策アドバイザー・法務官がスミッティーを訪問、TFMCO・AMTG2CO・MND(SE)副POLAD・豪POLADと会談
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内の治安情勢、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 業支隊長等訪問関連、明日以降の豪軍支援要請関連、射場申請関連(4/5) (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE1・2:豪軍(小火器)0700~1800 RANGE4:英軍(小火器)0700~1800

クウェート分遣班業務報告

18. 3. 29

全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: [REDACTED] <input type="checkbox"/> 人員・武器等: 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員3名(サマーワ出張3名)、現在員21名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 0700 21°C 1100 32°C
本日の行動	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 医療チーム対応 <input type="checkbox"/> 巡回整備対応 <input type="checkbox"/> コンテナ積載点検	<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> 現金組替・物件費支払い <input type="checkbox"/> 戦力回復者輸送支援
明日の予定	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 戦力回復者等輸送支援 <input type="checkbox"/> ナビスタ支援 <input type="checkbox"/> 武器装具交付・回収支援	<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> LAV輸送 <input type="checkbox"/> TV会議
その他(教訓・要望事項等)	
<input type="checkbox"/> サマーワ出張者 3名 <input type="checkbox"/> キャンプバージニア宿泊者 17名(9次群×6名、業支隊×11名) <input type="checkbox"/> クラウンプラザホテル宿泊者 1名(業支隊)	

クウェート分遣班業務報告の参考資料

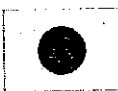
18. 3. 29

本日の行動	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療チーム対応（受入係） クウェートから本邦へ帰国する患者及び医療チーム対応 ○ 巡回整備対応（補給係） 火器・車両巡回整備の対応 ○ コンテナ積載点検（補給係） サマワへ追送する補給品のコンテナ積載・点検 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本邦後送品後送準備（輸送係） 借り上げ倉庫内に集積した本邦後送品の後送準備 ○ 現金組替・物件費支払い（会計係） 現金組替及び各種業者への支払い業務 ○ 戦力回復者輸送支援（受入係） #5戦力回復者（13名）のクウェート国際空港～キャンブ バージニア間の輸送支援 #6戦力回復者（バグダッドLO）のムバラク基地～キャン バージニア間の輸送支援

明日の予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦力回復者等輸送支援 #5戦力回復者（10名）、#6戦力回復者（8名）、サマワ出張者（5名）のアリアルサレム空軍基地への輸送支援 #6戦力回復者のホテルCP研修支援 ○ ナビスタ支援（補給係） コンボイの国境通過支援 ○ 武器装具交付・回収支援（補給係） 戦力回復者等の武器・装具交付及び回収支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本邦後送品後送準備（輸送係） 「本日の行動」に同じ ○ LAV輸送（輸送係） 空自C-130によるLAV輸送支援 ○ TV会議 陸幕とのTV会議参加



クウェートLO日々業務報告(3月29日1900)



区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [Redacted] 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	1. 連絡調整等 MOU申請 2. 情報収集 (1) 情報資料 3件 (2) 新聞情報 1件	連絡調整等 特記事項なし
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集	
その他	なし	